

公明こうち

市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住所／〒780-0870
高知市本町5丁目1番24号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485

2020年(令和2年)2月1日 第47号

高知市議会  公明党

第473回

高知市議会定例会

公平・公正な市政運営を求め論戦を展開！



たかぎたえ
高木妙議員



いとうひろゆき
伊藤弘幸議員



やまねたかひろ
山根堂宏議員



にしもりみわ
西森美和議員

高木妙議員は、公明党を代表し、5期目の岡崎市長の公約と議案について質問を行いました。特に、「国民宿舎桂浜荘」指定管理者選任議案に対しては、選定過程における、透明性・公平性が担保されているとは言い難いことを指摘しました。公明党は、市長提出議案に反対の立場を表明しました。

また、新庁舎建設の増額にかかる、市長先決処分承認議案は、市民に説明が出来る根拠を求め、今後の契約のあり方についても進言しました。そして、市長の政治姿勢に掲げる「SDGs」を取り入れた持続可能なまち作りを推進するためには、理念の導入だけにとどまらず、高知市総合計画後期基本計画策定の中でも、具体的な事業と結びつけて取り組む事はもとより、目標設定や進行管理を行なうことを求めました。

また、市民税の1%を還元する仕組みについて詳細を訊ねたところ、市長は、2021年当初予算に盛り込む考えを示されました。この制度については、平成26年の議会で提案していた経緯もあり、行政が効果を求めるのは当然であるが、地域にとっては自由な運用が可能となるように意見を述べました。

◆ PCBと人形立体交差道の高欄塗装
9月議会の提案から、調査された結果に基づき、約1億円の予算が計上されたことを受け地域の安全性を最優先に最新の技術も検討に入れ改修工事に着手することを求めました。

◆ 液体ミルクの備蓄について
液体ミルクの備蓄効果を認め、できるだけ早く、備蓄を進めるとの答弁を得ました。

(詳細は高木妙HP参照)

（詳細は高木妙HP参照）

伊藤弘幸議員は、昨年8月の台風10号で大型看板が落下した事故などを踏まえ、市内の看板落下防止の安全対策について、次の通り質問を行いました。

◆ 高知市においても有資格者の点検義務化を！
現在の高知市屋外広告物条例の概要では、一定規模以上の屋外広告物の設置許可を義務付け、三年に一度の更新時に点検が必要としています。しかし、本市では点検者の資格までは規定されていない状況でした。

このようなか、高知県においては、定規模以上の広告物の許可更新時に屋外広告士などの有資格者による安全点検を義務付ける条例改正の方針が示され、令和二年四月より施行されます。

本市でも一定規模以上の広告物は安全確保のため、有資格者の点検が必要ではないかとただしました。

執行部からは、県条例を参考に本市においても屋外広告物条例改正に向けて検討を進め行くとの答弁がありました。

◆ 指定管理者の指定と選定議案に関して
高知市は、公の施設を管理する目的で、各施設の設置目的と安定的で質の高い住民サービスを提供するため、指定管理者選定手続きのガイドラインを平成28年4月に定めています。競争性など適正で透明性のある選定手続きの概要を伺いました。

◆ 災害の活動支援
市長は5期目に際して、新たなまちづくりに取り組むため、高知市の将来像として、「躍動感みなぎる幸せ実感都市・高知」の実現をテーマに掲げ、5つの基本政策に基づく36の施策と11の事業を公表された。これに即して、令和2年度予算についての方針と重点施策について伺いました。

また女性防災の地域組織の立ち上げ支援や、活動予算の確保・カリキュラムの構築を提案しました。「地域からのボトムアップが大事である」旨の答弁であつたため、地域で具体的なモデルをつくりながら、今後も継続して提案して参ります。

◆ 指定管理者の指定と選定議案に関して
市新庁舎の窓口業務のあり方について、市民ニーズに応えるための運用とサポートを行うとともに、地下駐車場の運営上の安全性と事故発生時の対応について、万全な体制を求めるための運用とサポートを伺いました。

◆ オーベルジュ土佐山
地域と一体となつて活性化に取り組むオーベルジュ土佐山は、「泊まりたくても泊まれないホテル」の上位に長いことランクインし、行政に頼らない自主自立の運営を推進してきました。首都圏の観光者に深く浸透した土佐山ブランドを通して、高知の観光振興に果たした多大な貢献は全国が認めることです。岡崎市長の評価も非常に高く、「観光面での支援を強化する」旨の答弁がありました。将来を見据えたりノベーションがあると強く訴えました。

高知市役所が完成しました



平成28年に着工した新庁舎が令和元年11月末に完成しました。
令和2年2月3日よりすべての業務を開始しています。

新庁舎の入口・駐車(輪)場のご案内



新庁舎フロアのご案内

6F	人事課(人材育成)	情報政策課
5F	環境政策課 都市建設総務課	新エネルギー推進課 都市計画課
4F	市長室・副市長室 人事課	秘書課 政策企画課 財政課
3F	契約課 子育て給付課	くらし・交通安全課 人権同和・男女共同参画課 子ども家庭支援センター
2F	税務管理課 福祉管理課	市民税課 第一福祉課 第二福祉課 資産税課 健康福祉総務課 固定資産評価審査委員会
1F	情報公開・市民相談センター 出納課	消費生活センター 市民案内 休日・夜間窓口
BF	来庁者用駐車場 (118台 + 車いす対応用 6台)	中央窓口センター 四国銀行・他ATM コンビニ

令和2年度予算要望書を岡崎市長に提出

高知市議会公明党は、予算編成に当たって、市民サービスの停滞を招かないこと、施策展開においては事業の厳正な選択と優先順位づけをおこなうこと、徹底した経費の節減を図り財源の確保とともに、幅広い市民ニーズに照らした合意形成型の市政運営となることを強調しました。さらに、時代に即応した機構と特色ある政策の展開が求められることを主張し、154項目、480細目からなる予算要望書を提出しました。



令和2年度:予算要望書の提出

本年は子年。正式には「庚子（かのえね）」。六十年に一度のこの年は、始まりと終わり、増える・あらためるという意味合いを持つそうです。これまでを振り返りつつ、今後の道を長いスパンで計画する。そんな年のかもしません。

高知市では昨年末に新庁舎が完成し、高知市議会も3月議会から新しい議場となります。親子傍聴席や本会議のインターネット中継。

早くも傍聴を楽しみにしておられる様子を伺うと、開かれた議会にしていきたいとの思いを強くします。

今、高知市議会では住民の皆様に近い議会を目指して新しい試みも始まりました。地域の中へ、現場の最前線へ。様々な課題を住民の皆様とともに共有しながら、解決の道を探していくたいと思います。

高知市議会公明党は「大衆とともに語り、大衆とともにに戦い、大衆の中に死んでいく」との立党精神で、議会改革・議員改革の先頭に立って活動して参りたいと決意しています。

太陽